

社会福祉法人 東洋会 たちばなの里



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ

事業所概要

サービス種類:介護老人福祉施設

管理者:齊藤 洋子

所在地:小田原市小船213-1

従業員数:73名

人材育成のための取組み

- 施設長と職員との距離が近く、何気ない会話から相談事まで話しやすい環境を作っています。「対話」が大事。
- プリセプター制度や施設内・外の研修、個人面談シートの活用を通して、職員一人ひとりに介護の「やり甲斐」を感じてもらえるような教育を行っています。
- E P A 介護福祉士候補生の受入れを開始して8年目を迎えます。介護人材が不足している中、外国人労働者の雇用が必要不可欠と考え、いち早くE P A 事業に参加しました。

処遇改善にむけた取組み

- 職員個々の技術面や人間関係での不安や葛藤を上司との面談を通して取り除き、精神面でのフォローに力を入れています。
- 処遇改善加算の支給方法について、職員の意見を反映した支給方法を取っています。また、所持資格に応じて支給の要件を定めています。(平成28年度より実施)
- 専従の採用担当者を配置することにより、人材の確保に成果を上げています。

サービスの質の向上のための取組み

- 「瞬間(いま)生きていることが実感できるよう」一人ひとりの個性を大切にし、ご利用者の顔が浮かぶような個性豊かなケアプランの作成を目指しています。
- 特養への入居対象が要介護3以上となり、心身の衰弱化と認知症の重度化が進行する状況下にも、残存機能の維持と何か楽しみの機会を作るといった精神的なケアに重点を置いています。
- そして、これらが十分な結果になるよう多職種で連携し、実践しております。



選考会から一言

E P A 介護福祉士候補生の受入れや看取りなどに力を入れている点は非常に評価のできる点です。引き続き日々の業務で実践していただければと思います。